

(1) スマートメーター導入拡大について

経営戦略

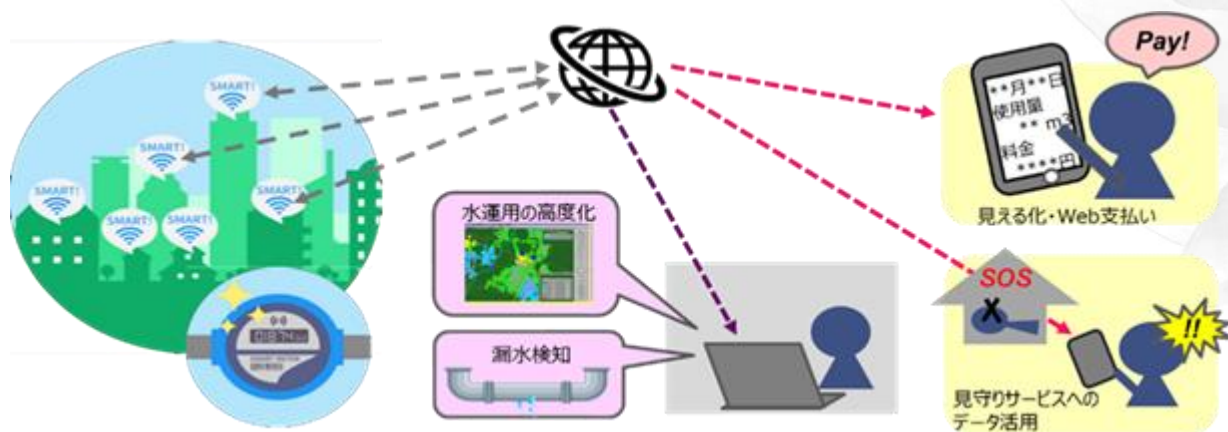
3-3-1

水道スマートメーターの導入に向けた環境整備



- 無線通信を活用した水道スマートメーターは、検針業務の効率化だけでなく、需要変動を含めた詳細なデータの把握・見える化により、お客さまサービスの向上、省エネルギーなど多くの効果が期待されます。
- 水道局では、市域の一部エリアへの先行導入や、産学官連携による実証実験を通じて、課題の検証や技術面・業務面でのノウハウの蓄積を図るとともに、他の水道事業体や関連する民間企業等と連携し情報共有・意見交換を行うなど、導入拡大に向けた取組を推進します。

【水道スマートメーターの利活用イメージ】



7 環境会計

(1) 環境会計の趣旨と導入の目的



- 環境会計とは、事業活動において、環境保全への取組を効率的かつ効果的に推進していくことを目的として、環境保全のためのコストとその効果を数量的（貨幣単位又は物量単位）に把握・測定、公表する仕組みです。
- 水道局では、環境保全コストとそれによる効果を把握して効率的・効果的な事業運営を行うこと及びお客さま（市民）に対してより一層情報公開を行い、説明責任を果たすことを目的として、環境会計を導入しました。

(2) 対象範囲



- 水道事業及び工業用水道事業における環境保全にかかる事業活動を対象とします。
- ただし、水道局の本来業務に組み込まれており、環境保全にかかる金額のみを明確に抽出できない事業活動については、計上していません。

(3) 環境会計の概要（令和4年度決算）



環境保全コスト

- ・ 令和4年度での投資額はありません。
- ・ 費用額は、約2億9千万円でした。

環境保全への取組に伴う費用削減効果

- ・ 環境保全への取組を実施したことによる費用削減効果は、約22億円でした。

環境保全効果

- ・ 環境保全への取組を実施した結果、22,204 t-CO2/年のCO2削減効果が得られました。
- ・ また、18,191 t/年の廃棄物削減効果が得られました。

(4) 環境会計の総括表（令和4年度決算）

分 類		主な取組	(※1) 費用額（千円）	(※2) 費用削減効果（千円）	(※3) 環境保全効果（指標等）
事業エリア内コスト	地球環境保全コスト	太陽光発電 水力発電 各種ポンプへの回転速度制御の導入 オゾン注入制御の改良 無薬注式脱水機導入	149,758	1,575,768	CO2削減量 22,204 t-CO2/年
	資源循環コスト	浄水発生土の有効利用・減量化等	136,464	620,879	廃棄物削減量 18,191 t/年
管理活動コスト		広報活動等	315	-	水の流れツアー・ 「水」の絵コンクール
合 計			286,537	2,196,647	-

※1 「費用額」には、環境保全を目的とした設備の減価償却費と点検費などの維持管理費の合計額、委託料、団体分担金などを計上しました。

※2 「費用削減効果」については、原則として各取組を実施しなかった場合と比較して削減されたと考えられる金額を算出しました。

※3 「環境保全効果」については、原則として各取組を実施しなかった場合と比較して、削減されたと考えられる「CO2」及び「廃棄物」の「削減量」を算出しました。

～ 今後について ～

大阪市においては、大阪の成長につながる脱炭素社会の実現に向けて、令和32年の温室効果ガス排出量実質ゼロをめざす「ゼロカーボン おおさか」をビジョンに掲げており、まずは本市の事務事業全体で令和12年度の温室効果ガス排出量を平成25年度比で50%削減することを目標にしています。

水道事業は、各工程において多くの電力を使用することから、温室効果ガス排出量をゼロにすることは難しいものの、大阪市水道経営戦略（2018-2027）【改訂版】に掲げているとおり、今後も引き続き、取水・導水、浄水及び送・配水の各工程におけるエネルギーの使用や工事、事務室における業務運営など、水道事業の事業運営のあらゆる面で温室効果ガスの排出量削減やプラスチックごみの削減に向けた取組を着実に進めることにより、地球温暖化対策など地球環境への負荷の軽減による持続可能な社会づくりに貢献していきます。

【参考】本市事務事業におけるCO2削減目標

※大阪市地球温暖化対策実行計画〔事務事業編〕 抜粋

区分	【基準年度】 2013年度	【実績】 2021年度		【目標年度】 2030年度	
	排出量 (万t-CO ₂)	削減率	排出量 (万t-CO ₂)	削減目標	排出量 (万t-CO ₂)
大阪市事務事業 (施設組合を除く)	53.5	-32.9%	35.9	-50%	26.7
うち水道局	9.9	-35.4%	6.4	-54.5%	4.5

【参考】大阪市水道経営戦略（2018-2027）【改訂版】

基本方針4 社会的責任の遂行【貢献する水道】

基本施策4-3 環境への負荷の軽減

戦略1 省エネルギー化の推進

戦略2 再生可能エネルギーの導入拡大の検討

戦略3 エコカーへの転換の推進

戦略4 廃棄物の発生抑制とリサイクル推進

戦略5 ペーパーレス化の推進

戦略6 脱プラスチックに向けたマイボトルの普及促進

水道局ホームページ：[大阪市水道局：大阪市水道経営戦略（2018-2027）【改訂版】（経営情報>経営戦略等）\(osaka.lg.jp\)](https://www.osaka.lg.jp)

お問い合わせ先



〒559-8558 大阪市住之江区南港北2-1-10

大阪市水道局 電話番号：06-6616-5410 ファックス：06-6616-5419

メールアドレス：kikaku@suido.city.osaka.jp